

桂川・支川対策特別委員会

日 時 令和3年6月29日（火）午前10時00分～
場 所 全員協議会室

1 開 議

2 案 件

- ・河川改修の状況と今年度の計画について
（まちづくり推進部説明）

3 その他

桂川・支川対策特別委員会

令和3年6月29日(火)

午前10時00分～

まちづくり推進部 桂川・道路交通課

桂川の改修事業について

1 桂川改修の概要について

(1) 治水対策の基本方針

- ① 日吉ダムの完成により、洪水調節を行い下流への流出量を調節する。
- ② 河道の河積拡大等により疎通能力の向上を図る。

(2) 日吉ダム(独立行政法人 水資源機構)

平成10年4月1日より管理を開始している。

(3) 河道改修

① 国土交通省管理区間(嵐山より下流)

- ・平成21年3月に策定した淀川水系河川整備計画に基づき、戦後最大洪水(S28T13)を安全に流下させることを目指して、今後概ね30年間で河川整備を順次進めていくこととし、大下津地区、嵐山地区等で事業実施されていたところ、平成25年台風18号により、嵐山地区、久我地区で浸水被害が発生。
- ・このため、平成26年度から概ね5年間の緊急治水対策として、久我地区の河道掘削、大下津地区の引堤事業、嵐山地区での堆積土砂撤去や6号井堰の撤去が完了。
- ・嵐山地区では、令和元年12月に左岸溢水対策として可動式止水壁に着手し、令和3年3月に概成。令和3年度より治水機能を発揮。
- ・令和3年度は可動式止水壁の意匠工事(石積護岸、歩道石張等)に着手。

② 京都府管理区間(亀岡工区)等

- ・保津峡入口から旧保津橋までの保津工区については、日吉ダムの洪水調節とあわせて、当面計画(昭和57年出水対応(概ね1/10確率))に基づく河道改修を促進し、平成21年度に概成した。
- ・当面計画に引き続き平成22年からは、治水安全度の着実な向上を図るため、第1ステップとして堤防の嵩上げと高水敷の掘削を行い平成29年6月末には高水敷掘削が完了した。
- ・平成30年度は、護岸整備を実施。また、同年8月には桂川上流圏域河川整備計画を策定。
- ・令和元年度は、河川整備計画に基づき、亀岡工区の下流4箇所(霞堤1m)の嵩上げについて詳細設計を実施。
- ・令和2年度以降、下流嵐山の左岸溢水対策の工事進捗に合わせて霞堤の嵩上げを実施中。

- ・なお、桂川支川の雑水川、千々川、七谷川等においても、河川改修事業を実施していく。
- ・全国各地で河川の氾濫等による大規模な浸水被害等が発生したことから、緊急浚渫推進事業として維持管理上重要な箇所等の浚渫を推進することとしており、令和2年度から5ヶ年計画で実施中。令和3年度も引き続き優先箇所を選定し実施予定。

③保津川かわまちづくり計画

- ・人々の暮らしと深く関わり続けてきた保津川の歴史や文化を踏まえながら、河道改修に伴い新しく生まれた広大な河川空間を有効に活用していくため、平成22年度に川をいかしたまちづくり、まちをいかした川づくりとして「保津川かわまちづくり計画」を策定。
- ・平成23年度には、保津川かわまちづくりに関係する様々な主体に参加いただき「保津川かわまちづくり推進協議会」を設置。
- ・この協議会では、実施主体や整備手法などを協議・調整する場として更に5つのWGを設置し、亀岡市と連携して年谷川の「野橋立」の復元、遊船乗り場の「さくら広場」整備などその実現に取り組んできたところである。また、平成30年度末には桂川左岸エリアの施設が完成し、包括占用の許可を受けた亀岡市が保津川水辺公園（都市公園）として利活用を図っているところである。

2 保津工区における主な経過

昭和62年9月	保津橋下流工区改修計画案を公表
昭和63年8月～ 平成元年1月	保津橋下流工区各地域(延長2.3km 保津町、亀岡地区、篠町)の 同意を得て、現地の測量を実施
平成2年度	3段階(当面計画、暫定計画、基本計画)の実施計画を策定
平成3～4年度	保津町、亀岡地区、篠町に計画幅を示す目安杭を設置
平成5年度	当面計画の第1段階の進め方(第1期整備計画)について関係地域、 地権者及び関係機関に説明を実施
平成6～7年度	第1期整備計画の用地測量(篠町山本、保津町八ノ坪・関谷)の実施
平成8年度	第1期整備計画の用地取得に着手
平成9年度	第1期整備計画の本工事に着手(鶴の川床止工の施工) 保津橋架け替え工事に着手
平成10年度	第1期整備計画の築堤工事に着手 第2期整備計画の地権者調査に着手(保津町[桂川右岸]地区Ⅹ、西川、 年谷川、雑水川地区)
平成11年度	第2期整備計画の用地測量に着手
平成12年度	第2期整備計画の用地取得に着手 第1期整備計画の築堤工事完了
平成13年度	保津橋架け替え完了 第2期整備計画の築堤工事に着手
平成14年度	下河原樋門等の重要構造物工事に着手
平成15年度	国の短期集中型事業として緊急対策特定区間の設定を受ける 第1期整備計画の用地取得完了
平成16年度	保津橋下流～雑水川間の桂川本川築堤工事に着手 雑水川に架かる市道橋の架け替えに着手


鵜の川（高橋下流）の築堤が概成

- 平成 17 年度
支川西川の築堤工事に着手
雑水川に架かる市道橋の架け替え完了
年谷川に架かる葛原橋、西川に架かる下流農道橋の架け替えに着手
雑水川、千々川に架かる J R 橋梁の架け替えに着手
- 平成 18 年度
桂川本川高水敷の掘削工事に着手
西川に架かる上流農道橋に着手
桑の木樋門、向嶋樋門、準用河川東川樋門に着手
- 平成 19 年度
桂川本川高水敷の掘削工事を実施
雑水川に架かる農道橋に着手。雑水川取水堰の改築完了
八ノ坪樋門、六ノ坪樋門、葛原樋門に着手
- 平成 20 年度
本川・支川の築堤工事促進
雑水川に架かる農道橋の架け替え完了。西川取水堰の改築
山本樋門、下江村樋門に着手
雑水川、千々川に架かる J R 橋梁の架け替え完了
- 平成 21 年度
本川・支川の築堤・護岸工事促進
「当面計画」に基づく河道改修の概成
- 平成 22 年度
桂川本川と西川、年谷川の合流部工事着手
保津川遊船前護岸工事着手
「保津川かわまちづくり計画」策定
保津橋下流左岸「花回廊」の一部完成
- 平成 23 年度
桂川本川と西川、年谷川の合流部工事完成
保津川遊船前護岸工事促進
桂川本川高水敷掘削
「保津川かわまちづくり推進協議会」設置
雑水川合流部桂川本川下流右岸「花回廊」の一部着手
年谷川下流左岸「野橋立」の一部着手
- 平成 24 年度
桂川本川高水敷掘削工事促進
保津川遊船前護岸工事促進
雑水川合流点工事完成
年谷川右岸の「野橋立」の完成

	桂川左岸堤防天端の圍路整備着手 桂川右岸水際再生工事の一部着手
平成 25 年度	桂川本川高水敷掘削工事促進 保津川遊船前護岸工事促進 保津川遊船付近堤防天端さくら広場工事着手 桂川右岸堤防の花回廊整備工事着手 桂川右岸山本浜の護岸（根固）工事着手
平成 26 年度	桂川本川高水敷掘削工事促進 保津川遊船付近堤防天端さくら広場工事完成 桂川右岸堤防の花回廊整備工事促進 桂川右岸山本浜の護岸（根固）工事促進
平成 27 年度	桂川本川高水敷掘削工事促進 保津川遊船前護岸工事概成 桂川右岸堤防の花回廊整備工事促進 桂川左岸多目的広場完成
平成 28 年度	桂川本川高水敷掘削工事促進
平成 29 年度	桂川本川高水敷掘削工事促進（6月完了） 護岸工事促進
平成 30 年度	桂川上流圏域河川整備計画策定（8月） 護岸工事促進 桂川左岸じゃこ田・湿地エリア周辺施設完成
令和元年度 （平成31年度）	護岸工事促進
令和2年度	護岸工事促進 築堤工事
令和3年度	護岸工事促進 築堤工事、堤防補強工事

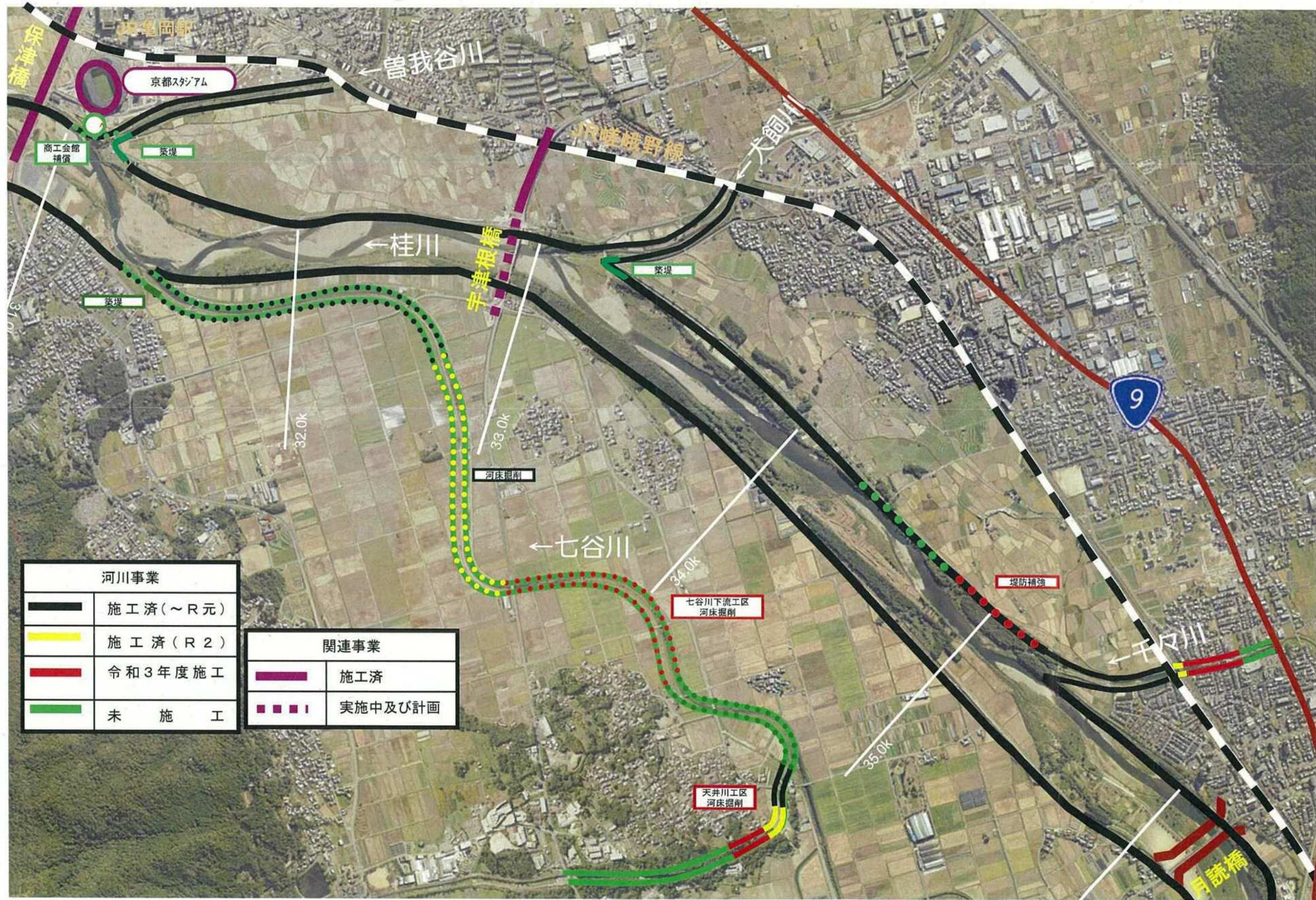
3 令和2年度及び令和3年度事業（予定）について

河川名	工区名		令和2年度	令和3年度（予定）
梓川	保津 (旧保津橋、保津峡入り口)	太田 藤の川 下河原 西川 蓼島 年谷川 葛原 雑水川 下中島 閑谷 八ノ坪	護岸工事 築堤工事 用地補償 ほか	護岸工事 築堤工事 堤防補強工事 用地補償 ほか
		曾我谷川		
		宇津根		
		大井	設計、樹木伐採・浚渫	
		千々川	橋梁、護岸工事	護岸工事
		千代川	樹木伐採・浚渫	堤防補強工事
		愛宕谷川	浚渫	浚渫
		七谷川	環境調査 掘削工事 護岸工事	環境調査、掘削工事 護岸工事 用地補償
		河原林	樹木伐採・浚渫	
		馬路		
雑水川 (JR～極楽橋)		橋梁設計、橋梁工事	橋梁工事、護岸工事	
犬飼川 (桂川～山内川合流)		若宮橋架替 (改築負担金)	若宮橋架替 (改築負担金)	
千々川 (国道9号～京都縦貫道)				

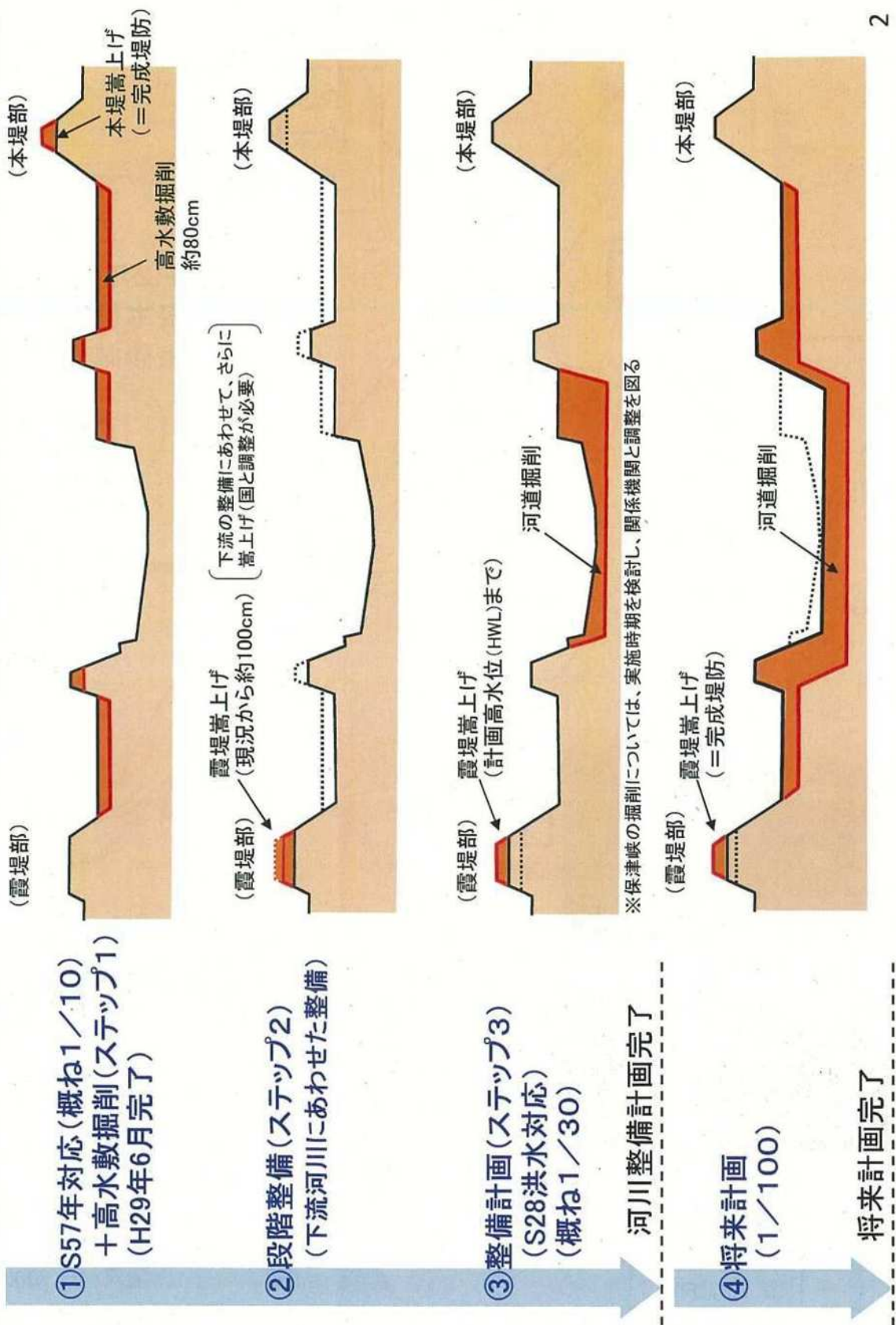
注：  は、桂川の支川処理区間

桂川(保津工区上流)河川整備状況

R3.6

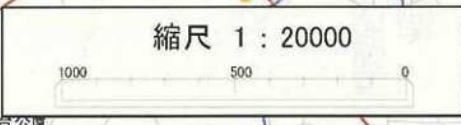


桂川上流圏域の段階整備イメージ

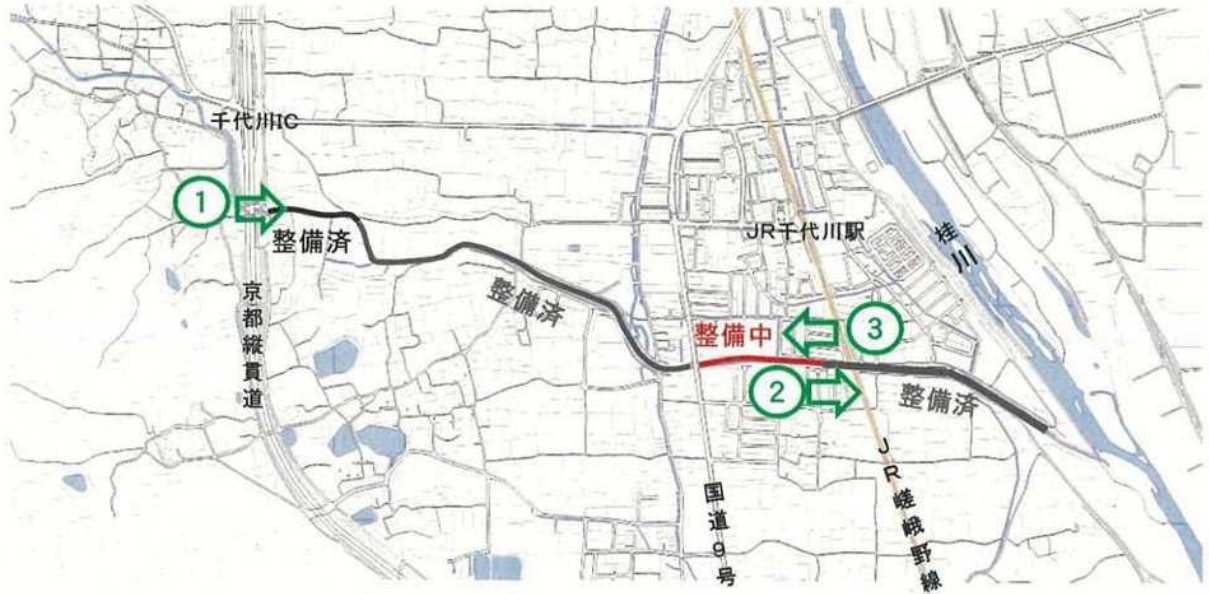




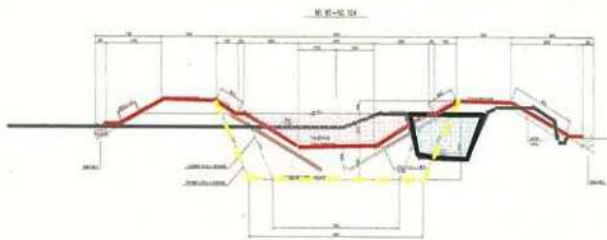
河川事業	
—	施工済(R2)
—	R3施工予定



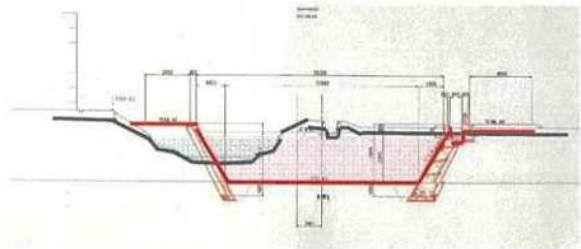
千々川(桂川～京都縦貫道)



代表断面図(京都縦貫道付近)



代表断面図(国道9号付近)



整備完成写真
千代川側道3号線 井根口橋から下流

【国主ヶ森～京都縦貫道】



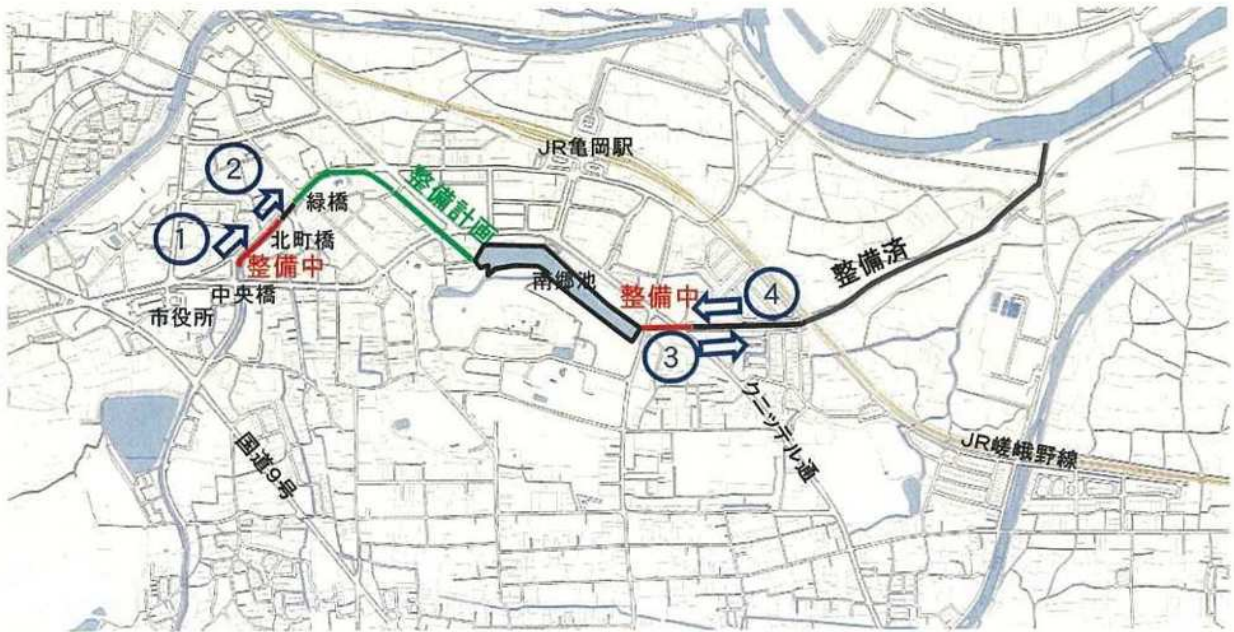
R2事業箇所



R3事業箇所

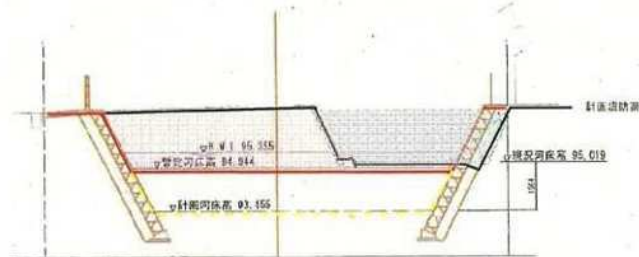
国道9号千々川橋から下流【JR～国道9号】

雑水川河川改修



雑水川(緑橋～中央橋)

代表断面図



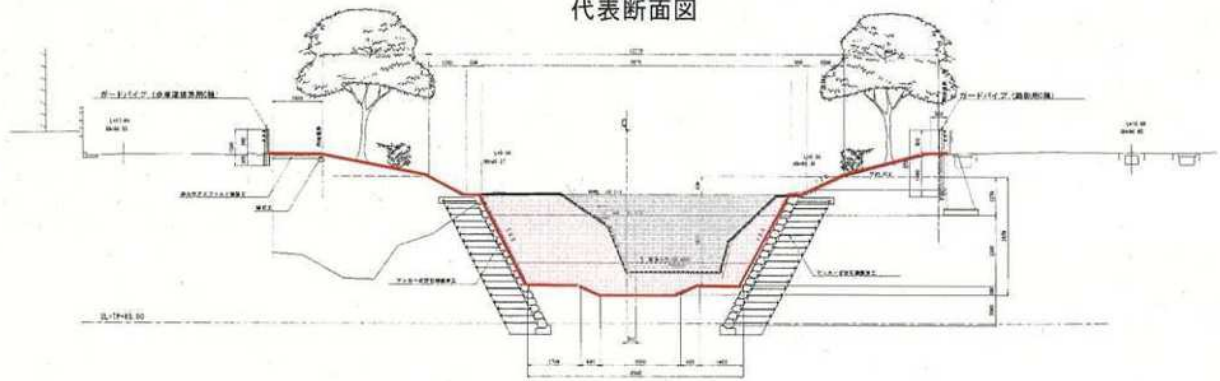
雑水川(架設中の北町橋)



雑水川(土橋から下流)

雑水川 (JR～クニッテル)

代表断面図



雑水川 (JRより上流区間)
クニッテル通り 春日橋から下流



雑水川 (JRより上流区間)
下流からクニッテル通り 春日橋を臨む

七谷川改修事業全体計画

◇整備延長

- ・天井川区間 L=約1km
(古川合流点より上流)
- ・下流区間 L=約3.6km
(古川合流点～桂川合流点)

◇整備内容

- ・天井川区間
河床切下げ→天井川解消
- ・下流区間
断面拡大により流量増加
→河床掘削(通水断面確保)

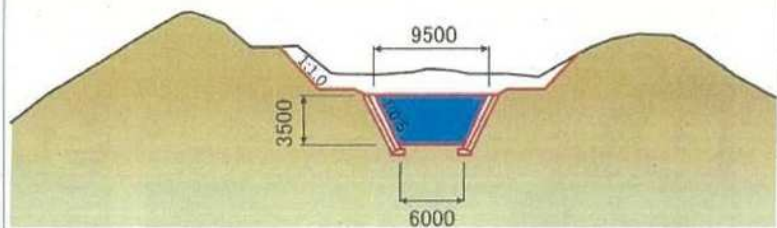


◇計画流量

- ・天井川区間
現況 Q=40m³/s
暫定(1/10年) Q=120m³/s
- ・下流区間
現況 Q=85m³/s
当面整備 Q=125m³/s
暫定(1/10年) Q=240m³/s

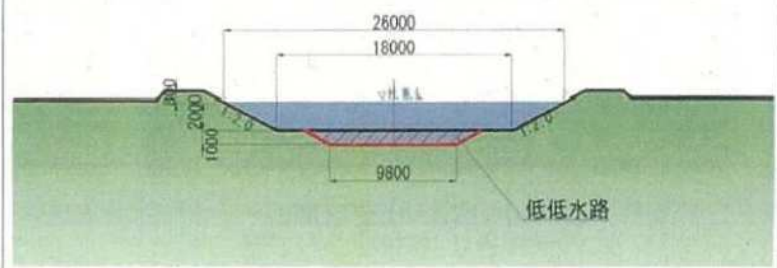
<天井川区間断面図>

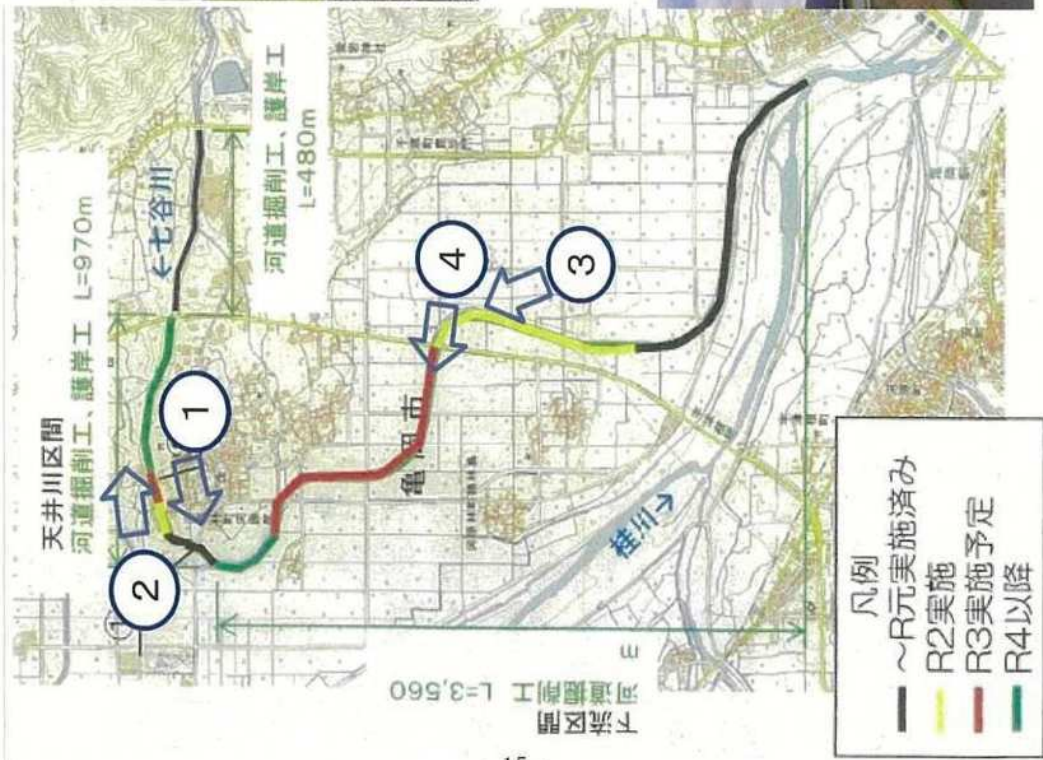
暫定整備(1/10年) Q=120m³/s



<下流区間断面図>

当面整備 Q=125m³/s





【天井川区間】



R2実施箇所

R3実施予定箇所

【下流区間】



R2実施箇所

R3実施予定箇所



9

国道9号
若宮橋架替

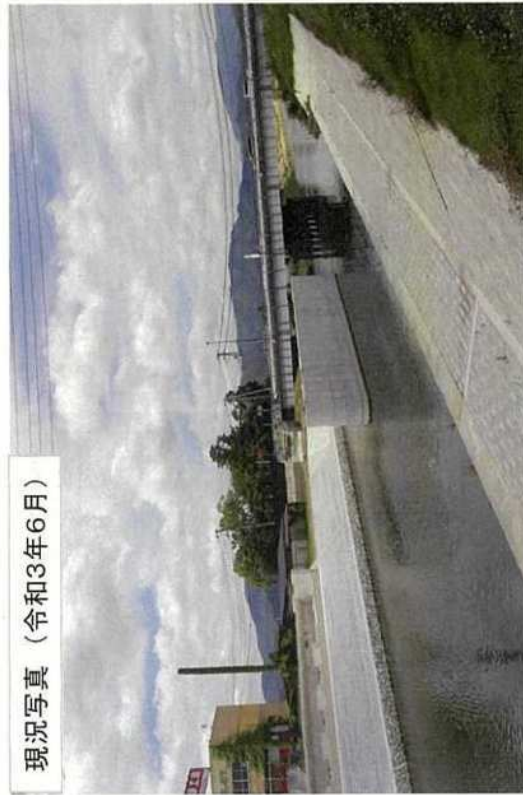


国土交通省
近畿地方整備局
京都国道事務所

京都国道事務所ホームページより（令和3年1月現在）



現況写真（令和3年6月）



事業概要

国道9号の若宮橋架替は、一般河川犬飼川の河川改修事業に合わせ、河槽陽害率の著しい橋梁を架替える事業です。この事業により、地域への河川の氾濫や洪水の防止、大規模な地震等の災害が発生した場合に救命活動や物資輸送を行うための重要な路線としての機能向上、歩道整備による交通安全の確保が期待されます。

計画諸元

区間	東京都府亀岡市大井町並河橋又 (終点) 東京都府亀岡市大井町並河原田
道路延長	0.1km
道路規格	第3種第2級
設計速度	60km/h
車線数	2車線
橋梁形式	(現構) 3径間単純RC T桁橋 (架替後) 2径間連続プレキャストコンクリート橋

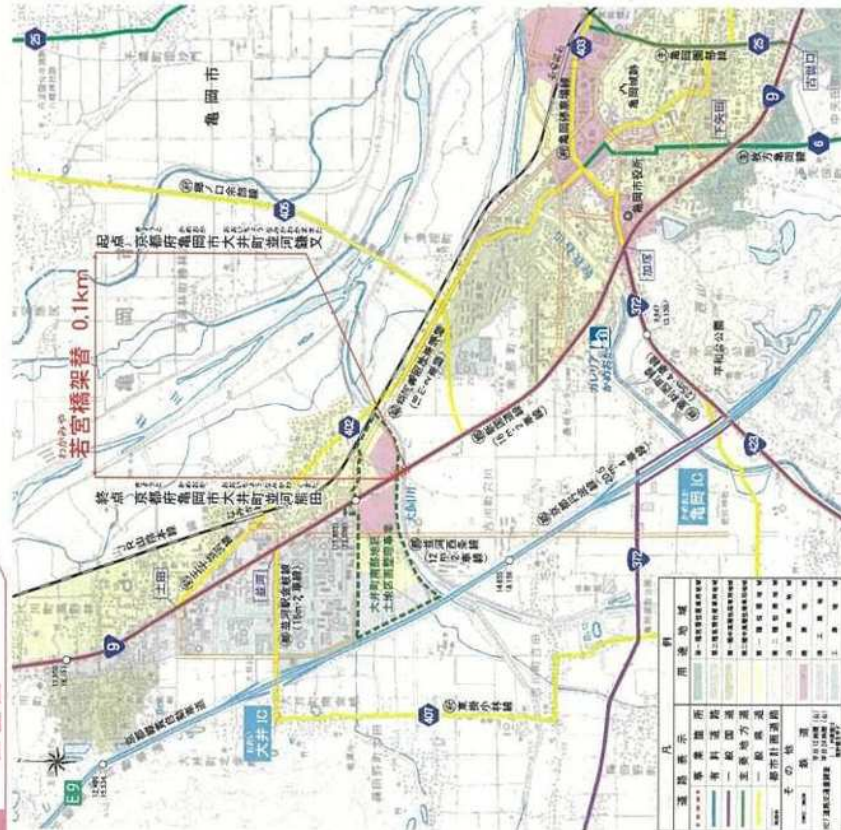
事業経緯

昭和30年度	現若宮橋架替(架替後60年以上が経過)
平成28年度	事業化

標準断面図



位置図

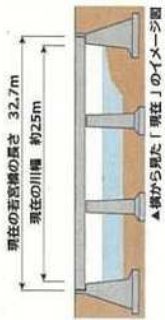


この地図は、富士地産情報システム株式会社で、国土地理院の基礎地図2500(地図情報)を基にしたものである。(決算年度 平成28年度)

整備効果 防災・災害対策

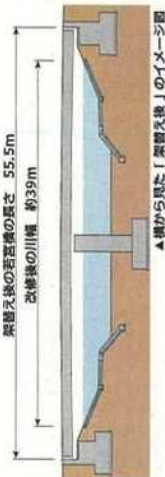
Before

●若宮橋上下流では、河川の堤防が改修されおらず、台風などによる豪雨の影響で被災が頻発しています。



After

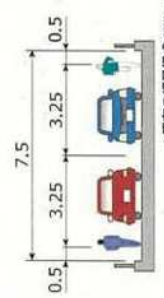
●犬飼川の改修と併せ、若宮橋の架替えを行うことで災害に対する安全性が向上します。



整備効果 交通の安全性向上

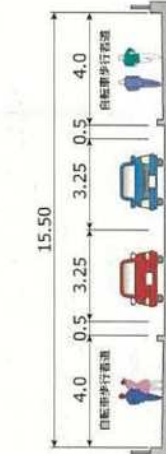
Before

●現在の若宮橋には歩道がなく、歩行者や自転車の安全が確保されていない状況です。



After

●若宮橋の架替えにあわせて歩道を整備することにより、安全で安心な歩行空間が確保されます。



▲架替後の橋梁構成 (単位:m)

▲若宮橋完成イメージ ※あくまでイメージのため、今後変わる場合があります。



被災状況

▲H25年台風18号による被災
▲H26年台風11号による被災

河川改修状況模式図



▲若宮橋完成イメージ ※あくまでイメージのため、今後変わる場合があります。



歩行者・自転車の通行状況

▲現在の橋梁構成 (単位:m)



▲架替後の橋梁構成 (単位:m)

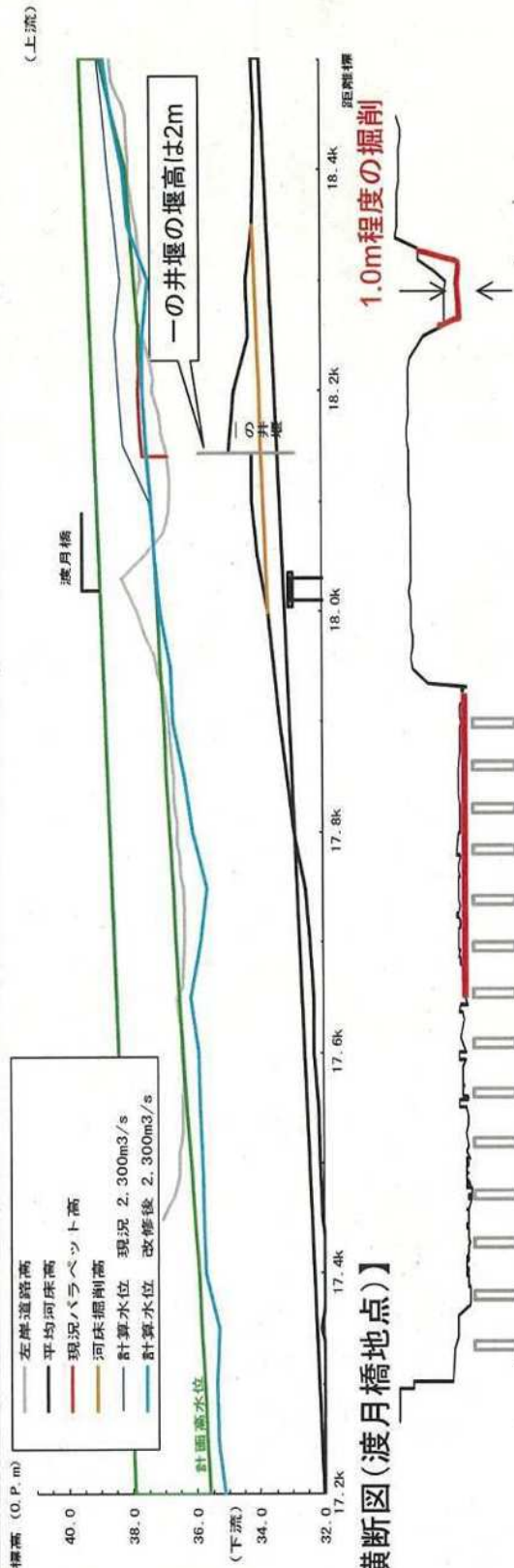
▲若宮橋完成イメージ ※あくまでイメージのため、今後変わる場合があります。

平成16年洪水を計画高水位以下で流下させる対策

- 平成16年洪水をH.W.L.以下で流下させる対策としては、可動式止水壁として、可動式止水壁による左岸溢水対策(H.W.L.まで固定部)を前提に、渡月橋基礎補強の不要な範囲の河道掘削、一の井堰改築を実施。
- 本川の河道掘削に伴い、派川についても本川と同程度の河床高とするための改修(堰改築含む)を実施。



渡月橋上流の景観への影響	掘削により、平常時の水面が現在より0.2m低下
渡月橋下流の景観への影響	掘削により、平常時の水面が現在より0.2m低下
渡月橋への影響	現況で左岸側の護床工より0.8m程度高い右岸側の護床工を左右岸同じ高さとなるよう掘削
一の井堰の落水高への影響(現況H=1.8m)	掘削及び堰改築(可動堰化)により、堰高が2m(現況+0.2m)となる
中之島への影響	影響無し



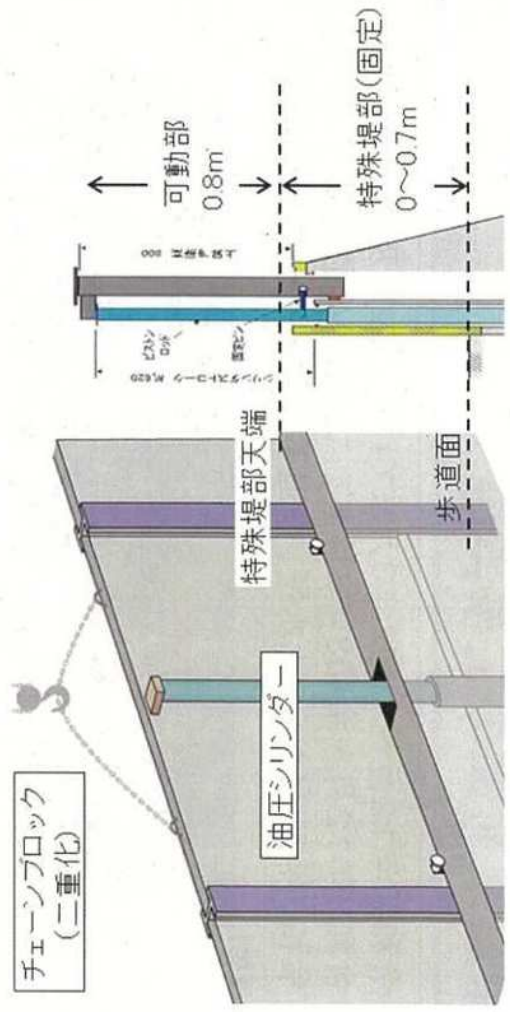
【横断面(渡月橋地点)】

左岸溢水対策の検討経過(構造決定)

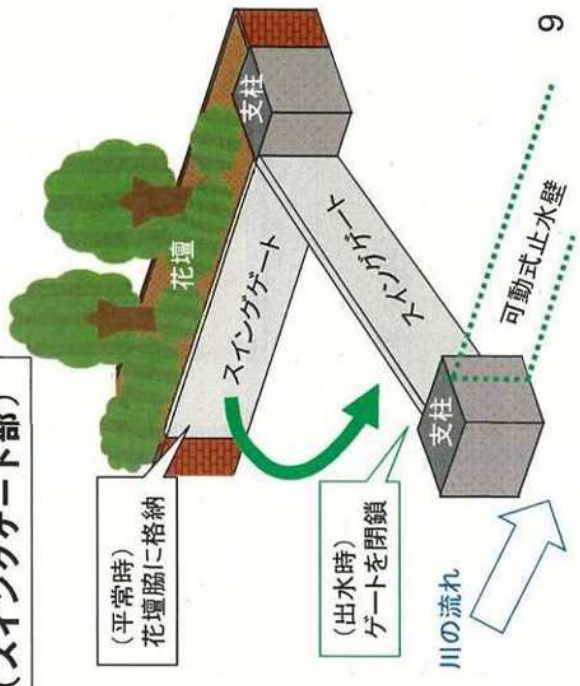
- 嵐山の景観や眺望への配慮等の観点から、止水壁を常設するのではなく、洪水時に限って起立する可動式止水壁として、令和元年度から整備工事を実施。



起立部



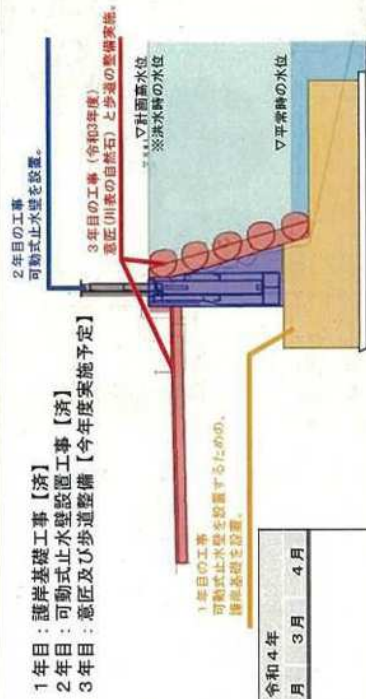
陸閉 (スイングゲート部)



左岸溢水対策の工事実施

- 令和元年12月～令和2年3月までに基礎工事及びスイングゲートの工事を実施。
- 令和2年12月～令和3年3月までに止水壁の設置及び格納庫の設置及び格納庫の工事を実施し、左岸溢水対策が概成。
- 令和3年12月から、止水壁、歩道等の意匠を一体的に整備し、左岸溢水対策が完成予定。

【工事概要】



- 1年目：護岸基礎工事【済】
- 2年目：可動式止水壁設置工事【済】
- 3年目：意匠及び歩道整備【今年度実施予定】

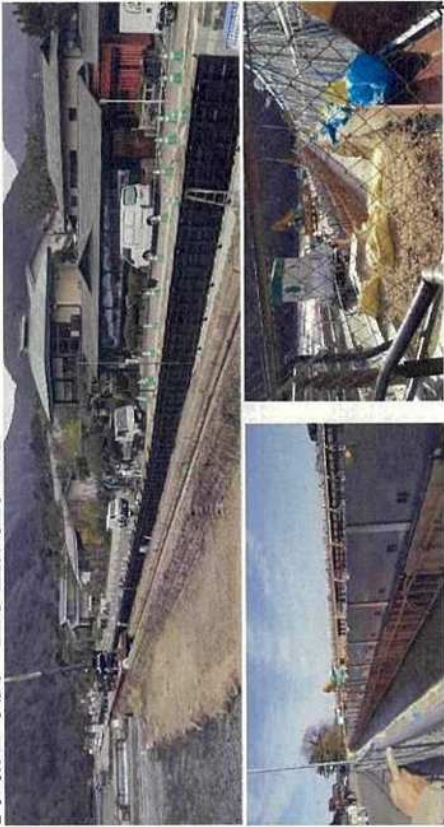
1年目の工事
可動式止水壁を設置するための
擁壁基礎を設置。

項目	令和1年			令和2年			令和3年			令和4年			
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
護岸基礎													
可動式止水壁													
意匠(自然石・歩道)													
スイングゲート													
工事休止期間													
完了済み													

【令和元年度 基礎工事状況】



【令和2年度 止水壁設置状況】



可動式止水壁の操作訓練の実施

【一の井堰下流区間】

整備後（平常時）

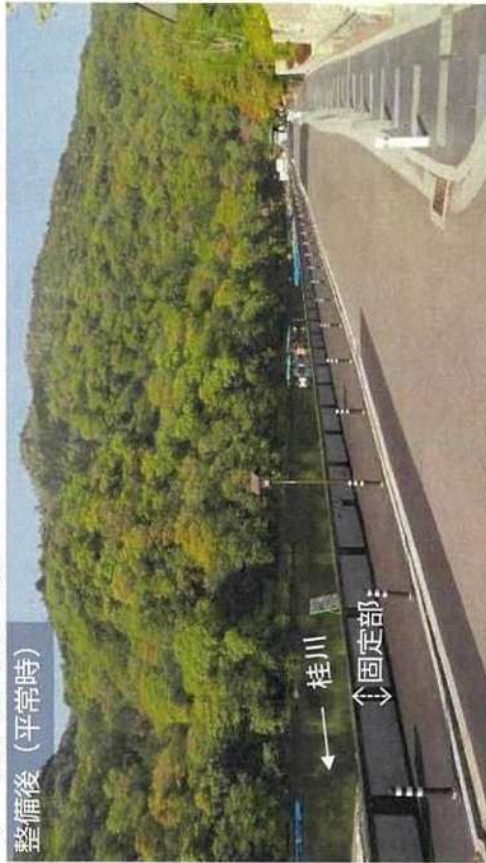


整備後（出水時）



【一の井堰上流区間】

整備後（平常時）



整備後（出水時）



※景観に配慮した意匠工事は令和3年度実施予定。

【直轄】

よどがわ 淀川 一般河川改修事業 (淀川水系)

よどがわ 京都府京都市伏見区久我東町地先

1. 事業概要

気候変動により頻発・激甚化する水害・土砂災害等に対する安全度の向上を図るため、これまでの河川管理者等による対策だけでなく、流域のあらゆる関係者の協働による、ハード・ソフト一体の水災害対策「流域治水」を推進する。

淀川水系における流域治水の一環として、桂川(久我地区)において河道掘削等を実施し、早期に安全性の向上を図る。

2. 事業主体

近畿地方整備局

3. 令和3年度当初予算額

事業費 2,249百万円

4. 事業内容

河道掘削 V=106千m³を実施。

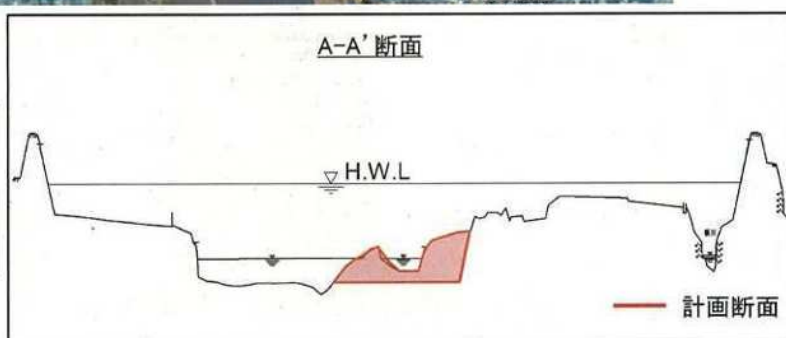


浸水想定範囲

凡例

令和2年度まで

令和3年度実施



【直轄】

淀川 一般河川改修事業 (淀川水系)

京都府京都市伏見区淀水垂地先

1. 事業概要

気候変動により頻発・激甚化する水害・土砂災害等に対する安全度の向上を図るため、これまでの河川管理者等による対策だけでなく、流域のあらゆる関係者の協働による、ハード・ソフト一体の水災害対策「流域治水」を推進する。

淀川水系における流域治水の一環として、桂川(淀水垂地区)において河道掘削等を実施し、早期に安全性の向上を図る。

2. 事業主体

近畿地方整備局

3. 令和3年度当初予算額

事業費 2,249百万円

4. 事業内容

河道掘削 V=11千m³を実施。



【直轄】

淀川 河川都市基盤整備事業 (淀川水系)

京都府京都市伏見区淀水垂～淀樋爪町地先

1. 事業概要

気候変動により頻発・激甚化する水害・土砂災害等に対する安全度の向上を図るため、これまでの河川管理者等による対策だけでなく、流域のあらゆる関係者の協働による、ハード・ソフト一体の水災害対策「流域治水」を推進する。

淀川水系における流域治水の一環として、桂川(大下津地区)において引堤事業等を実施し、早期に安全性の向上を図る。

2. 事業主体

近畿地方整備局

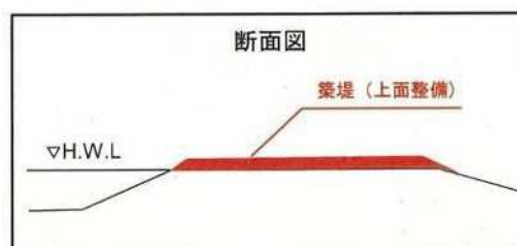
3. 令和3年度当初予算額

事業費 1,494百万円

4. 事業内容

築堤(上面整備) L=1,580m

用地補償 一式を実施。



令和3年度 当初予算 実施箇所位置図【桂川(京都府)】



令和3年度当初予算 (直轄河川改修)	
たかつきし みしまえ	
大阪府高槻市三島江地区 外8箇所	
河道掘削、耐震対策、橋梁架替 等	
【一般河川】	事業費 2,249百万円
【特構】	事業費 2,295百万円
【都市基盤】	事業費 1,494百万円
※工事諸費等を除く	